

## 専門研修指導医数の按分について

■専門研修指導医 1 名につき、必要経験症例を指導するエフォートを数値化（1 名を 1 とし  
て按分）してください。

プログラム内での按分は必要ありません。

複数のプログラムにまたがる施設は、専門研修指導医を複数プログラムに按分ください。

必要経験症例を指導しない施設は、0 でもかまいません。

専門研修指導医 1 名が、複数のプログラムで指導する場合もエフォートは 1 を超えません。

（例）

Y 医療センターが X 大学病院プログラムと Z 病院プログラムの 2 つのプログラムに所属す  
る場合、

按分例は、下記のような形となります。

A 医長（X 大学病院所属）の場合

X 大学病院プログラムのみで必要症例を指導 X 大学病院プログラムに 1.0

B 医局長（X 大学病院所属）の場合

X 大学病院では 0.5 のエフォート残り 0.5 は Z 病院プログラム 0.5

（このプログラムは X 大学病院プログラムのため、

Z 病院プログラムの B 医局長のエフォート数値 0.5 は Z 病院プログラムに記載されていま  
す）

C センター長（X 大学病院所属）の場合

X 大学病院プログラムのみで必要症例を指導 X 大学病院プログラムに 1.0

D 科長（Y 医療センター所属）の場合

Y 医療センターでのエフォートが 0.4、Z 病院プログラムでのエフォートは 0.6